



TOMOWEL

共にある、未来へ

BUSINESS REPORT

第143期 株主通信

2022年4月1日～2023年3月31日

共同印刷株式会社

証券コード:7914

株主の皆さまへ

株主の皆さまにおかれましては、日頃より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。
第143期(2022年4月1日～2023年3月31日)の事業概況をご報告申し上げます。

当期のわが国経済は、ウクライナ侵攻の長期化等により先行き不透明な状況が続いたものの、行動制限緩和などウィズコロナの新たな段階への移行とともに景気持ち直しの動きがみられました。

こうしたなか、当グループは、中期経営方針「豊かな社会と新たな価値を創造するために未来起点の変革に挑戦」に則り、各種施策を推進してまいりました。諸コストの上昇など経営を取り巻く環境は注意を要する状況で推移しましたが、販促需要をはじめとする市況の回復を受け、当期業績は売上高・利益ともに前期を上回り、増収増益となりました。なお、当期の期末配当金は1株につき50円とし、中間配当金と合わせた年間配当金は1株につき100円とさせていただきます。



今後も当グループは、エネルギーや原材料価格の高騰などの動向を見極めながら、適切に対処してまいります。そして、既存事業における安定した収益基盤の確立と、蓄熱繊維向け高機能ベレットなど独自技術を生かした高付加価値製品開発など、新たな柱となる事業の育成をめざした取り組みを推進いたします。

情報系事業では、紙媒体の制作を通じて培った企画開発力や、偽造防止などのセキュリティ関連技術を生かし、社会変化に対応した最適なコミュニケーションを提供する各種ソリューションのさらなる拡充に努めます。育児休業取得者向けの教育プログラムや法人向け健康管理サービスの拡販などで新たな事業機会の獲得に注力するとともに、マテリアリティである「多様なライフスタイル」「スマート社会」への取り組みを進めて、生活者のより豊かな暮らしと安心・便利な社会の実現をめざしてまいります。

生活・産業資材系事業では、デジタル活用による工場のスマート化に努めるとともに、環境配慮型製品や高機能包材の開発を強化し、マテリアリティの一つ「循環型社会」の実現に向けた施策を一層推進いたします。特に、「フィルムレス紙包材」など機能性と利便性を両立しつつプラスチック使用量削減に寄与する製品の開発に注力し、サステナブルな未来の実現と持続的な成長に取り組んでまいります。

当グループは、コーポレートブランド「TOMOWEL」のもと、持続可能で豊かな未来と新たな価値創造へ向けた変革に挑戦し続けてまいります。

株主の皆さまにおかれましては、尚一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

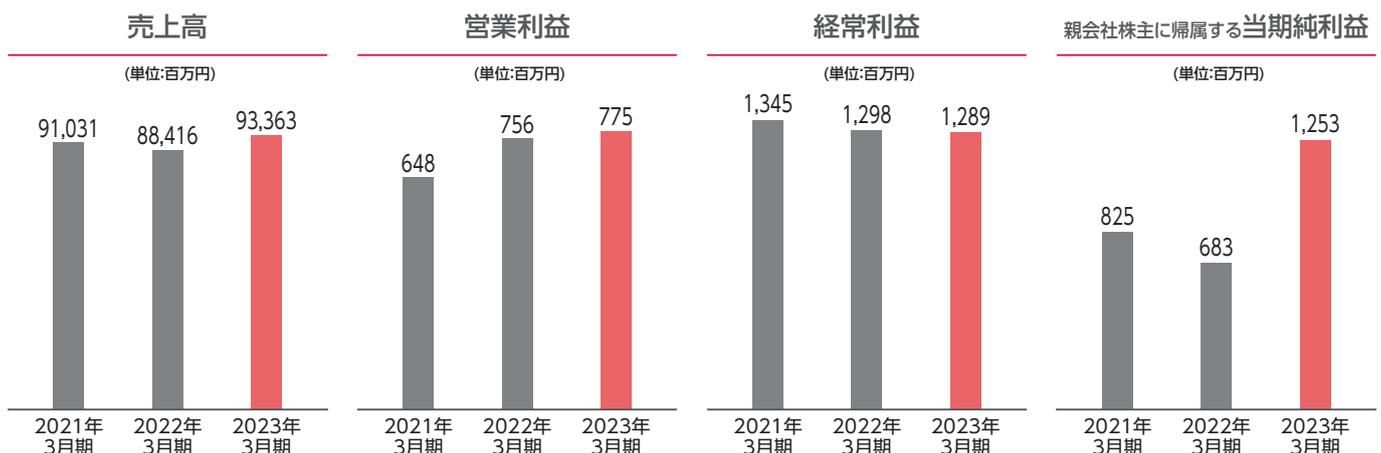
2023年6月

代表取締役社長 藤森康彰

業績ハイライト(連結)

Point.1 プロモーション分野の需要回復により販促ツールが増加した。BPOも官公庁・自治体を中心に需要増。パッケージやラミネートチューブも増加し、売上高は前期比5.6%の増収となった。

Point.2 売上高が増加した一方、原材料やエネルギー価格の高騰および人件費の増加などにより、営業利益は前期並みとなった。当期純利益については投資有価証券売却益の計上などにより増加した。



中期経営計画の取り組み実績について

中期経営方針

「豊かな社会と新たな価値を創造するために未来起点の変革に挑戦」

競争力のある事業領域の確立と高い利益率の実現をめざし、中期経営計画(2021~2024年度)においては、既存事業の利益改善とグループの柱となる新規事業の育成に取り組む。

重点テーマの取り組み実績(2022年度)

① 既存事業の事業基盤強化 ② 新規事業領域の探索	<ul style="list-style-type: none">蓄熱繊維用の高機能ペレットを開発新規ソリューションビジネスへの取り組みを強化(教育系事業)
③ 環境戦略	<ul style="list-style-type: none">環境配慮型(脱プラスチック)製品リリース(リシール可能なパウチ、トップシール紙トレー、フィルムレス包材)ギフトカードでの「バイオマスプラマーク」認証取得気候変動対応に向けた取り組みとTCFD提言に基づいた情報開示を開始
④ 人材戦略	<ul style="list-style-type: none">社内ビジネスコンテストを通じた価値創造人材の発掘および育成働き方の多様性に対応した制度改定(男性の育休取得促進、ライフサポート休業制度等)挑戦する人材のモチベーション向上に資する制度改定(役割等級制度、賃金制度)
⑤ 経営管理機能の強化	<ul style="list-style-type: none">投資に関する審査機関を設置し、事業投資マネジメントを強化ROIC改善に向けた現状把握を行い、KPI設定に着手
サステナビリティ経営	<ul style="list-style-type: none">マテリアリティ(重要課題)の特定サステナビリティ推進会議の設置役員報酬制度の一部改定(サステナビリティ経営推進に関する評価項目を追加)

株主還元について

2023年3月期および2024年3月期の配当について

- 2023年3月期の配当は、1株あたり100円(中間50円、期末50円)。
- 2024年3月期の配当についても、1株あたり100円(中間50円、期末50円)の見通し。

※利益配分につきましては、株主の皆さまへの安定的・継続的な利益還元を重視しつつ、企業体質の強化に向けて必要な内部留保とあわせて総合的に判断しており、配当は、連結業績、配当性向のほか、株主資本配当率(DOE)の視点等も踏まえて決定します(中期経営計画においては、配当性向30%以上を目標)。

自己株式の取得について

- 経営環境に応じた機動的な資本政策の遂行および資本効率の向上を通じて株主利益の向上を図るため、自己株式の取得を実施。
- 2022年11月8日の取締役会決議に基づく自己株式の取得については、以下のとおり2023年2月28日に終了。

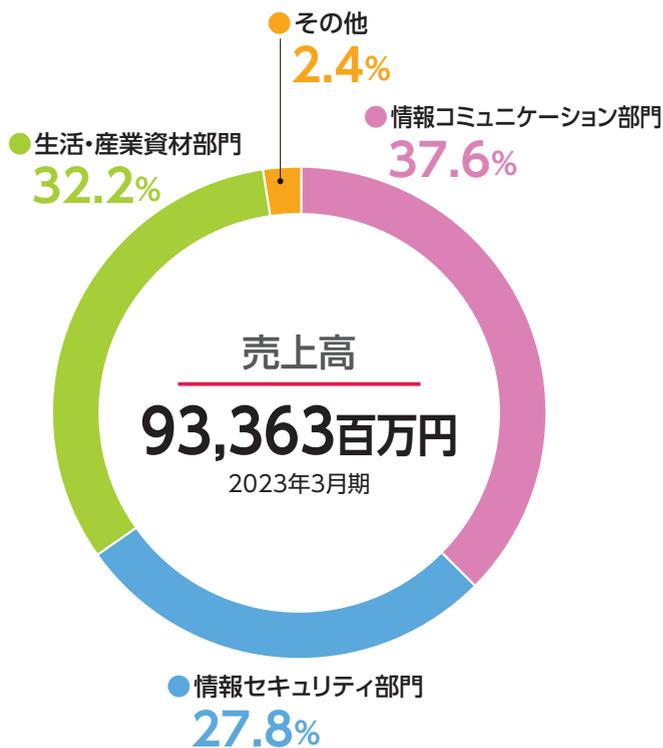
2022年11月8日開催の取締役会における決議内容

(1) 取得対象株式の種類	当社普通株式
(2) 取得し得る株式の総数	450,000株(上限) ※発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 5.4%
(3) 株式の取得価額の総額	1,000,000,000円(上限)
(4) 取得期間	2022年11月9日から2023年5月31日まで
(5) 取得方法	東京証券取引所における市場買付け

上記取締役会決議に基づき取得した自己株式の累計(2022年11月9日から2023年2月28日まで)

(1) 取得した株式の総数	351,000株
(2) 株式の取得価額の総額	999,966,400円

セグメント別概況(連結)

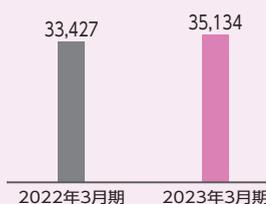


情報コミュニケーション部門

● 取扱品目 出版印刷、一般商業印刷、電子書籍 など



● 売上高 (百万円)



● 連結売上高

35,134百万円
(前期比5.1%増)

● 営業利益

△197百万円
(前期は営業損失186百万円)

出版印刷では、付録やグッズ類が増加しコミックスも好調に推移しましたが、定期刊行物や単行本が低調だったため、前期並みとなりました。一般商業印刷では、プロモーション分野の需要回復によりPOPなどの販促ツールが増加し、カタログや情報誌も順調に推移しました。今後、まんがコンテンツ周辺領域での受注拡大と、「まなび」に関するオリジナルコンテンツ制作に注力するとともに、リアルとデジタルをつなぐお客さまの販促業務支援に努めてまいります。

情報セキュリティ部門

● 取扱品目 データプリント、BPO、証券類、各種カード、決済ソリューション など



● 売上高 (百万円)



● 連結売上高

25,943百万円
(前期比3.0%増)

● 営業利益

758百万円
(前期比17.0%増)

自治体における給付金関連業務や各種試験関係を中心にデータプリントやBPOが増加し、旅客需要の回復により乗車券も増加しました。カードについては交通系ICカードをはじめとして全般的に伸び悩みました。今後は、企業など法人向けの健康管理サービスや金融機関向けの相続支援サービスなど、顧客業務のDX化やデータ活用の提案を進めてまいります。また「Bizプリカ」を軸とした法人決済ソリューション事業の拡大にも取り組んでまいります。

生活・産業資材部門

● 取扱品目 紙器、軟包装、チューブ、ブローボトル、産業資材 など



● 売上高 (百万円)



● 連結売上高

30,076百万円
(前期比7.4%増)

● 営業利益

172百万円
(前期比40.0%増)

紙器や軟包装は、即席麺などの食品向け中心に好調に推移し、日用品向けの需要も拡大しました。チューブは、歯磨き向けが減少したものの、UVケア製品など化粧品向けの需要が増加したため前期を上回りました。産業資材は医薬品向けを中心に好調でした。今後、パッケージソリューションベンダーとしての地位確立に向け、環境に配慮した製品開発と提案活動に注力するとともに、加工を起点としたバリューチェーンの拡大に努めてまいります。

その他

● 取扱品目 物流業務、不動産管理 など



● 売上高 (百万円)



● 連結売上高

2,209百万円
(前期比22.9%増)

● 営業利益

293百万円
(前期は営業利益15百万円)

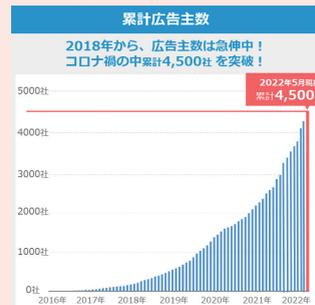
物流業務が堅調に推移したことや本社の余剰地活用による不動産賃貸収入の増加により、増収増益となりました。

今後、首都圏物流センターの事業拡大に向け、医薬品や化粧品へのサンプルキットセット作業など、医薬品販売業許可とクリーンルームを生かした提案を進めてまいります。

位置情報広告サービス「Smart e-Geo(スマートイージオ)」を販売開始

共同印刷(株)・共同印刷マーケティングソリューションズ(株)では、位置情報広告を簡単に申し込める仕組みを開発。指定した地点・半径内のスマホへ広告を配信する広告プランを展開している(株)ジオロジックとの協業により、新サービス「Smart e-Geo」の販売を開始しました。全国展開・広域展開を行う企業に対し、販売・営業拠点周辺の見込み客への効率的・効果的な認知促進サービスを提供します。

- 「Smart e-Geo」の特長**
- 位置情報広告の申し込みから配信まで一貫して行えるパッケージサービス(月額1万円から金額を指定して申し込み可能)
 - 拠点周辺の見込み客のスマホへ、拠点ごとのオリジナルメッセージの配信が可能
 - 人気の「スマートニュース」のインフィード広告を利用できる独自プランあり



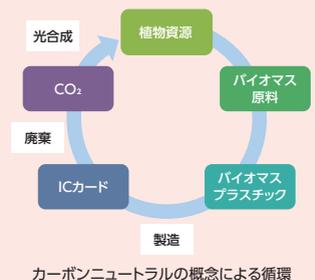
(株)ジオロジック提供資料

「エコプロ2022」に出展、環境にやさしいカード製品をご提案

環境配慮型製品・サービス、環境関連技術を展示・紹介し、環境問題の解決と持続可能な社会の実現をめざす展示会、「エコプロ2022」(2022年12月7日から3日間、東京ビッグサイトで開催)に当社が出展しました。

当社は、植物資源由来のプラスチックカード「エコキャリア®」と、原材料の一部にリサイクル材料を活用したプラスチックカード「ロスリカ™」を提案しました。産業廃棄物の削減や、カードの製造や廃棄の際に排出されるCO₂を削減することで「つくる責任、つかう責任」を果たし、SDGsの達成に貢献していきます。

- 「エコキャリア®」 層構成の一部に植物資源由来のプラスチック(バイオマスプラスチック)を使用したICカードで、共同印刷グループの環境ビジョンに基づき、地球温暖化の原因となる大気中のCO₂濃度上昇を抑制することに貢献します。
- 「ロスリカ™」 化石資源由来の原料と工場廃材由来のリサイクル原料を含有するPCTGシートを使用することで、従来カードよりも使用する化石資源を削減したプラスチックカードです。



「第62回 2023 ジャパン パッケージング コンペティション(JPC)」で当社が携わった作品が入賞

一般社団法人日本印刷産業連合会が主催する「第62回 2023 JPC」で、当社の応募作品3点が受賞しました。同展は時代のニーズを先取りするコマーシャルパッケージ(商品包装)の優秀さを競う商品包装展です。

- 入賞作品**
- 公益社団法人日本包装技術協会賞
キリンビール(株)「キリンウイスキー 陸」
 - 一般社団法人日本プロモーション・マーケティング協会賞
ブルーチップ(株)「乾燥野菜ミックス」
 - 一般社団法人日本印刷産業連合会会長賞
エースコック(株)「EDGE 鬼マヨペッパーまぜそば」



出版商業印刷物の製品別カーボンフットプリント(CFP※1)可視化と、GHG 排出量の一次データ※2による算定を支援

出版商業印刷物のCFP算定は、現状では環境省などが業種や製品別に平均し公開している「二次データ」(排出係数)の活用が主流となっていますが、サプライチェーンのカーボンニュートラルを進めるためには「一次データ」の活用が注目されています。当社は、GHG排出量算出・可視化クラウドサービス「zeroboard」を提供する(株)ゼロボード、化学系専門商社でインキ・製紙メーカーとのネットワークを有する長瀬産業(株)とともに、出版商業印刷物のCFP算定支援に向け、GHG排出量の一次データ比率を高める取り組みを開始しました。一次データを提供することでサプライチェーン上の各企業が自社のGHG排出量削減の取り組み効果をより正確に反映できるなどのメリットが期待されます。

情報伝達手段として有益で環境にもやさしい印刷物をめざし、GHG排出量可視化と削減の提案を通じて、カーボンニュートラル実現に貢献します。

※1 CFP: Carbon Footprint of Productsの略称で、製品やサービスの原材料調達から廃棄・リサイクルに至るまでのライフサイクル全体を通して排出される温室効果ガスの排出量をCO₂に換算して、製品やサービスに分かりやすく表示する仕組み
 ※2 一次データ: 算定する事業者が自ら収集・把握した個別データを使用してCO₂排出量を算出

講師キャスティング・プラットフォームWaccasを活用し、子ども向けにアップサイクルアートのワークショップを開催

教育事業の取り組みの一環として、2023年1月22日に「横浜ヤングケアラーズプレフェスティバル'23」にて、「マナビをアソビに。」をテーマに子ども向けのアップサイクル工作プログラムを行いました。

本プログラムは、「講師キャスティング・プラットフォーム Waccas(ワッカス)」を活用して子ども向けのアートを行う先生を起用し、使用済み段ボール・古紙を使って、横浜の象徴となる建物をモチーフとした工作を行いました。これらは、子どもたちが自己表現や地域課題、アップサイクルについて考えるきっかけを得るとともに、ヤングケアラーへの認知促進を支援する取り組みです。当社は、今後も多様な教育ニーズに応える、新たな学びの機会を提供していきます。



遊び終わったカプセルや段ボールなど、廃材を使って工作。完成した作品は、横浜市役所で展示されました

当グループのCSR活動についてはこちらをご覧ください。

<https://www.kyodoprinting.co.jp/social-environment/>



スマートフォンからもご覧いただけます



● 会社情報

商号	共同印刷株式会社 (Kyodo Printing Co., Ltd.)
創業	1897(明治30)年6月25日
設立	1925(大正14)年12月26日
資本金	45億1千万円
本社	〒112-8501 東京都文京区小石川4-14-12 Tel. 03-3817-2071 (コーポレートコミュニケーション部)

● 役員 (2023年6月29日現在)

取締役

代表取締役社長	藤森 康彰
取締役 専務執行役員	渡邊 秀典
取締役 常務執行役員	高橋 孝治
取締役 常務執行役員	大橋 輝臣
社外取締役	高岡 美佳
社外取締役	内藤 常男
社外取締役	光定 洋介

監査役

常勤監査役	塩澤 幹彦
常勤監査役	秋元 秀夫
社外監査役	古谷 昌彦
社外監査役	新島 由未子

● グループ会社

情報コミュニケーション部門

株式会社コスモグラフィック／共同印刷メディアプロダクト株式会社／デジタルカパルト株式会社／共同印刷マーケティングソリューションズ株式会社

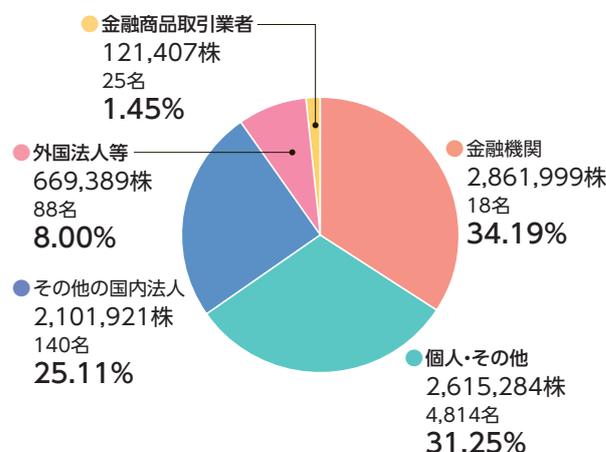
情報セキュリティ部門

共同印刷西日本株式会社／共同エフテック株式会社／TOMOWEL Payment Service株式会社

● 株式の状況 (2023年3月31日現在)

発行済株式総数	8,370,000株 (うち自己株式464,066株)
株主数	5,085名

株主構成(株式数比率)



生活・産業資材部門

常磐共同印刷株式会社／共同NPIパッケージ株式会社／共同プロローボトル株式会社／共印商貿(上海)有限公司／KYODO PRINTING (VIETNAM) CO.LTD./PT Arisu Graphic Prima

その他

共同物流株式会社／TOMOWELビジネスパートナー株式会社／共同印刷ビジネスソリューションズ株式会社 (関連会社) 共同製本株式会社

株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月下旬
基準日	定時株主総会・期末配当 3月31日
(株主確定日)	中間配当 9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
郵便物送付先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
電話照会先	0120-782-031 (平日9:00~17:00)
取次事務	三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店
証券コード	7914
電子公告掲載	共同印刷株式会社ウェブサイト https://www.kyodoprinting.co.jp/

住所変更、単元未満株式の買取・買増などのお申し出先について
株主さまの口座のある証券会社にお申し出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主さまは、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

「配当金計算書」について
配当金お支払いの際にご送付しています「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねています。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。なお、配当金領収証にて配当金をお受け取りの株主さまにつきましては、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいています。確定申告をされる株主さまは大切に保管ください。

Webサイトのご案内

Webサイトの速報性をいかに、早く、そして分かりやすく、ステークホルダーの皆さまに情報を発信しております。ぜひご覧ください。

<https://www.kyodoprinting.co.jp/>

または

共同印刷

検索



スマートフォンからも
ご覧いただけます